

## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ソフィアホールディングス  
 コード番号 6942 URL <http://www.sophia.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 村田 篤紀

(氏名) 吉永 正紀

TEL 03-5368-8883

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	1,304	△40.5	△206	—	△132	—	△224	—
23年3月期第3四半期	2,190	12.5	107	—	84	—	66	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △229百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 64百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△11.11	—
23年3月期第3四半期	3.28	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,838	1,605	55.1
23年3月期	3,369	1,848	53.7

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 1,565百万円 23年3月期 1,807百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,800	△34.4	△240	—	△200	—	△250	—	△12.37

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 連結業績予想の修正については、本日(平成24年2月10日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) 索翽雅(上海)貿易有限公司、除外 1社 (社名)

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の移動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	20,693,000 株	23年3月期	20,693,000 株
----------	--------------	--------	--------------

- ② 期末自己株式数

24年3月期3Q	481,573 株	23年3月期	481,573 株
----------	-----------	--------	-----------

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	20,211,427 株	23年3月期3Q	20,211,957 株
----------	--------------	----------	--------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施しています。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気の低迷から持ち直しの動きもみられるものの、欧州の政府債務危機を背景とした為替レート・株価の変動等による企業収益の下振れリスクが懸念され、企業の設備投資に対する姿勢は慎重であり、雇用情勢についても悪化懸念が依然として残る等厳しい状況が続いております。

このような事業環境のもと当社グループにおいては、多様化する顧客のニーズに対応するためのサービス、企画及び開発等積極的な活動を行うことにより業容の拡大を目指してまいりました。

株式会社ソフィアモバイルでは、平成23年7月に開始したスマートフォン端末を使用するIP携帯電話サービス「エスマビ」のサービス品質向上とサービスプランの充実を図り、音質改良版アプリケーション「エスマビ Ver. 3.3.3」の提供開始、また、SIMフリー端末を利用することでエスマビサービスを利用することができるプリペイド式SIMカード「エスマビSIM」の販売開始等を行いました。さらに、ソフィアデジタル株式会社では、主力商品であるデジタル製品（ARecX6チューナーレコーダー）のファームウェア（ハード機器の基本制御を行うソフトウェア）をバージョンアップしiOS5に対応させることにより、録画した番組を最新のiPad2で閲覧することを可能にいたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が1,304百万円（前年同四半期は2,190百万円）となりました。損益面は、営業損失206百万円（前年同四半期は営業利益107百万円）、経常損失132百万円（前年同四半期は経常利益84百万円）、四半期純損失224百万円（前年同四半期は四半期純利益66百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

第2四半期連結会計期間より、報告セグメントの名称について、セグメントの事業内容を明らかにするために、「情報システム事業」を「モバイル事業」へ変更しております。なお、事業実態により適したセグメント名称への変更であり、これによるセグメント情報に与える影響はありません。

#### [インターネット関連事業]

インターネット関連のシステム開発及び運営支援、業務コンサルティング、データセンターの運用保守等を行い、売上高は1,168百万円（前年同四半期は1,856百万円）となりました。

#### [モバイル事業]

スマートフォン端末を使用するIP携帯電話サービス（エスマビ）の提供、デジタルサイネージ端末（naniポ!、nanicaシリーズ）の販売・レンタル及び動画配信管理システム等を行い、売上高は130百万円（前年同四半期は52百万円）となりました。

#### [デジタルプロダクツ事業]

デジタル製品（ARecX6チューナーレコーダー）の販売等を行い、売上高は7百万円（前年同四半期は295百万円）となりました。

#### [海外事業]

海外事業におきましては、当第3四半期連結累計期間において、事業機会の情報提供、ビジネスの仲介業務等の取引成立はありませんでした。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ530百万円減少し2,838百万円となりました。これは現金及び預金の減少額464百万円、有形固定資産の減少額106百万円、投資有価証券の増加額218百万円等によるものであります。

負債につきましては前連結会計年度末に比べ287百万円減少し1,232百万円となりました。これは支払手形及び買掛金の減少額68百万円、短期借入金の増加額100百万円、その他流動負債の減少額263百万円、社債の減少額40百万円等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ242百万円減少となり、自己資本比率は55.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に決算短信で発表しました通期の連結業績予想との差異は以下の通りです。

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,200	100	80	50	円 銭 2 47
今回修正予想 (B)	1,800	△240	△200	△250	△12 37
増減額 (B-A)	△400	△340	△280	△300	—
増減率 (%)	△18.2%	—	—	—	—
前期実績	2,742	98	82	77	3 82

(第3四半期および通期連結業績予想の修正の理由)

詳細につきましては、平成24年2月10日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表しております内容をご覧ください。

2. サマリー情報 (その他) に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間より、重要性が増したため、子会社である索翡雅 (上海) 貿易有限公司を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,958,661	1,494,398
受取手形及び売掛金	369,533	294,726
有価証券	44,466	—
商品及び製品	68,178	72,009
原材料及び貯蔵品	735	735
その他	234,186	199,865
貸倒引当金	△1,902	△1,640
流動資産合計	2,673,858	2,060,094
固定資産		
有形固定資産	174,695	67,846
無形固定資産	97,457	61,690
投資その他の資産		
投資有価証券	190,251	408,627
敷金及び保証金	29,303	39,211
その他	253,330	216,509
貸倒引当金	△49,813	△15,119
投資その他の資産合計	423,071	649,229
固定資産合計	695,224	778,766
資産合計	3,369,082	2,838,861
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	147,367	78,397
短期借入金	550,000	650,000
1年内返済予定の長期借入金	75,000	46,165
1年内償還予定の社債	100,000	70,000
未払法人税等	26,963	3,658
その他	527,274	263,590
流動負債合計	1,426,604	1,111,812
固定負債		
社債	40,000	—
長期借入金	—	94,556
その他	53,828	26,557
固定負債合計	93,828	121,114
負債合計	1,520,433	1,232,927

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,108,000	2,108,000
資本剰余金	250,397	250,397
利益剰余金	△486,061	△723,087
自己株式	△61,060	△61,060
株主資本合計	1,811,275	1,574,249
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,157	△7,905
為替換算調整勘定	△1,279	△901
その他の包括利益累計額合計	△3,436	△8,807
新株予約権	40,810	40,492
純資産合計	1,848,649	1,605,934
負債純資産合計	3,369,082	2,838,861

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	2,190,699	1,304,026
売上原価	1,609,599	972,307
売上総利益	581,100	331,718
販売費及び一般管理費	473,916	537,745
営業利益又は営業損失(△)	107,183	△206,027
営業外収益		
受取利息	857	14,088
受取配当金	333	75
有価証券運用益	2,703	—
貸倒引当金戻入額	—	23,649
持分法による投資利益	—	44,634
還付加算金	213	—
その他	958	5,792
営業外収益合計	5,066	88,240
営業外費用		
支払利息	12,356	11,651
為替差損	12,598	3,104
持分法による投資損失	1,331	—
その他	1,358	—
営業外費用合計	27,646	14,756
経常利益又は経常損失(△)	84,604	△132,543
特別利益		
債務免除益	2,133	—
貸倒引当金戻入額	29,034	—
新株予約権戻入益	—	318
特別利益合計	31,168	318
特別損失		
投資有価証券評価損	6,054	—
和解金	9,170	—
減損損失	—	43,069
特別損失合計	15,224	43,069
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	100,547	△175,295
法人税、住民税及び事業税	34,341	2,833
法人税等調整額	△101	46,388
法人税等合計	34,240	49,222
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	66,307	△224,518
四半期純利益又は四半期純損失(△)	66,307	△224,518

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	66,307	△224,518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,972	△5,748
為替換算調整勘定	△16	377
その他の包括利益合計	△1,989	△5,371
四半期包括利益	64,318	△229,889
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	64,318	△229,889
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	インターネット 関連事業	情報システ ム事業	デジタルプロ ダクツ事業	海外事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	1,840,686	52,217	295,819	—	2,188,722
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,117	—	—	134,537	150,654
計	1,856,803	52,217	295,819	134,537	2,339,377
セグメント利益又は損失(△)	256,037	△63,202	529	10,626	203,990

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	203,990
セグメント間取引消去	11,017
全社損益（注）	△104,639
その他の調整額	△3,184
四半期連結損益計算書の営業利益	107,183

(注) 全社損益は、主に提出会社に係る損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	インターネット 関連事業	モバイル事 業	デジタルプロ ダクツ事業	海外事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	1,163,428	130,442	7,675	—	1,301,546
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,134	267	67	—	5,469
計	1,168,563	130,709	7,743	—	1,307,016
セグメント利益又は損失(△)	9,732	△89,112	△4,881	△4,064	△88,325

(注) 第2四半期連結会計期間より、報告セグメントの名称について、セグメントの事業内容を明らかにするために、「情報システム事業」を「モバイル事業」へ変更しております。なお、事業実態により適したセグメント名称への変更であり、これによるセグメント情報に与える影響はありません

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△88,325
セグメント間取引消去	—
全社損益（注）	△116,976
その他の調整額	△725
四半期連結損益計算書の営業損失	△206,027

(注) 全社損益は、主に提出会社に係る損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象  
該当事項はありません。